

植田体制下初の政策決定会合は現状維持で、ドル円急騰

GLOBAL MARKETS RESEARCH

チーフアナリスト 井野 鉄兵

リサーチアシスタント 田上 香一

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 5(2023)年 5 月 1 日

前営業日の市況

ドル円は 133.79 で寄り付いた。植田総裁体制下で初となる日銀政策決定会合の結果発表を前に、安値 133.56 まで押される場面がみられた。大方の事前予想通り、日銀が金融政策維持を発表すると、ドル円は 135 円付近まで急騰。海外勢参入後も円売り地合いが続いた。ドル円は 136 円台に乗せると、米国時間に発表された経済指標が事前予想を上回ったことも加わり、高値 136.56 まで上げ幅を拡大した。引けにかけては小幅に値を下げて、136.34 で取引を終えている。(田上)

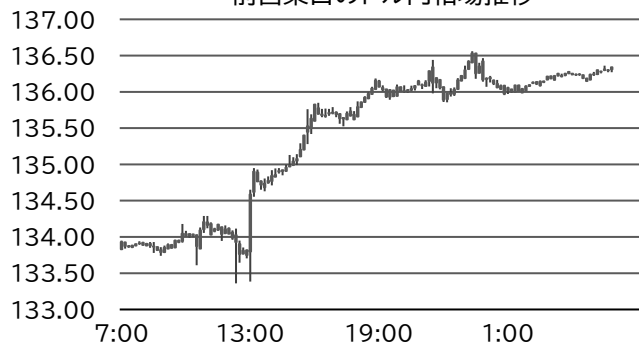
本日のポイント

金曜の日銀金融政策決定会合は政策据え置きで、円が全面安の展開となった。海外勢参入後も一段安でドル円は 136 円台半ば、ユーロ円はおよそ 14 年ぶりの 150 円台に突入している。翻って今週は米欧の金融政策決定に注目が移る。FOMC については 25bp 利上げを概ね織り込む状況のなか、焦点は今回で利上げ停止となるかどうか。金曜発表の PCE 価格指数は想定通りの減速で、インフレ抑制の安心感は醸成されなかったが、景気懸念は徐々に高まっている。その点、若干の改善が期待されている本日の米 ISM 製造業景況指数が弱めのものとなれば、利上げ停止期待はより高まって、ドル円は相応に反落しよう。(井野)

本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
135.80-137.00	1.0970-1.1070	149.70-150.80

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所)グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは発行 4 本値

市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	133.79	136.56	133.36	136.34
EUR/USD	1.1032	1.1045	1.0963	1.1016
EUR/JPY	147.58	150.40	147.13	150.08
GBP/USD	1.2500	1.2583	1.2447	1.2569

(出所)為替のデータは発行 4 本値

	終値	(前日比)
日経平均	28,856.44	+ 398.76
ユーロストック 50	4,359.31	+ 1.26
FTSE100	7,870.57	+ 38.99
ダウ工業	34,098.16	+ 272.00
ナスダック	12,226.58	+ 84.34
上海総合指数	3,323.28	+ 37.39
CRB 商品指数	268.16	+ 2.94
WTI 原油先物	76.78	+ 2.02
金先物	1,999.10	+ 0.10
VIX 指数	15.78	- 1.25

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	-0.037 %	-0.008 %	0.394 %	-0.072 %
独国債	2.691 %	-0.135 %	2.313 %	-0.147 %
米国債	4.007 %	-0.064 %	3.425 %	-0.098 %
英国債	3.785 %	-0.034 %	3.719 %	-0.075 %

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.073 %	- 0.024 %
ユーロ円金利先物	99.870 p	+ 0.000 p
TONA 複利(後決め)6 ヶ月	-0.03344 %	+ 0.00030 %
円-TIBOR6 ヶ月	0.14909 %	+ 0.00000 %
米国 FF Rate	4.83 %	+ 0.00 %
米国 TB3 ヶ月	5.0302 %	- 0.1138 %
USD-LIBOR6 ヶ月	5.40700 %	+ 0.02014 %
EURIBOR6 ヶ月	3.64500 %	+ 0.02700 %
SONIA 複利(後決め)6 ヶ月	3.60810 %	+ 0.02280 %

※「米国 FF Rate」は as of 4 月 27 日、「TONA 複利(後決め)6 ヶ月」は as of 2022 年 10 月 31 日、「SONIA 複利(後決め)6 ヶ月」は as of 同年 11 月 2 日

Asia 市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	中銀参考	主要金利	株価指数	終値	(前日比)
USD/KRW	1,338.5	1,341.5	1,336.8	1,338.5	1338.0	3.4800	韓国総合	2,501.53	5.72
USD/TWD	30.710	30.746	30.693	30.743	-	0.6890	台湾加権	15,579.18	167.69
USD/HKD	7.8497	7.8500	7.8495	7.8496	-	3.3051	ハンセン	19,894.57	54.29
USD/PHP	55.560	55.604	55.360	55.360	55.497	-	フィリピン総合	6,625.08	41.40
USD/SGD	1.3349	1.3379	1.3332	1.3344	-	-	シンガポール ST	3,270.51	-11.52
USD/THB	34.135	34.202	34.065	34.143	34.133	1.7506	タイ SET	1,529.12	-2.11
USD/CNY	6.9184	6.9286	6.9114	6.9126	6.9240	1.9000	中国上海 A 株	3,483.63	39.21
USD/MYR	4.4515	4.4640	4.4515	4.4622	-	2.9600	マレーシア KLCI	1,415.95	-2.10
USD/IDR	14,670	14,683	14,638	14,670	-	5.7102	ジャカルタ総合	6,915.72	-29.76
USD/INR	81.8187	81.8500	81.7213	81.8325	-	6.9000	センセックス	61,112.44	463.06
USD/VND	-	-	-	23,459	23,639	-	ベトナム VN	1,049.12	9.49

【為替レート】USD, EUR, GBP, HKD, SGD, THB の OPEN は日本時間午前 9 時、CLOSE は日本時間翌日午前 7 時(米国夏時間は日本時間翌日午前 6 時)、その他は現地市場の取引時間に従う

【中銀参考】韓国・タイ・フィリピン、ベトナム：銀行間市場取引加重平均、中国：外貨取引所発表対米ドル仲値。韓国は 4 月 27 日時点。

【主要金利】韓国、香港、マレーシア：銀行間 1 ヶ月物金利、中国：1 週間物金利、その他：翌日物金利。韓国は 4 月 27 日時点。

(出所)各国中銀、Bloomberg

前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果
8:30	日	消費者物価指数(東京都都区部、前年比、4 月)	3.3%	3.5%
8:30	日	消費者物価指数(東京都都区部、除生鮮、前年比、4 月)	3.2%	3.5%
8:30	日	消費者物価指数(東京都都区部、除生鮮エネ、前年比、4 月)	3.5%	3.8%
8:30	日	完全失業率(3 月)	2.5%	2.8%
8:50	日	鉱工業生産(前月比、3 月速報)	0.4%	0.8%
14:00	日	住宅着工戸数(3 月・万戸)	87.5	87.7
18:00	ユ	GDP(前年比、Q1 速報)	1.4%	1.3%
21:00	独	消費者物価指数(CPI、前年比、4 月速報)	7.3%	7.2%
21:30	米	個人所得(前月比、3 月)	0.2%	0.3%
21:30	米	個人支出(前月比、3 月)	▲0.1%	0.0%
21:30	米	PCE デフレーター(前年比、3 月)	4.6%	4.6%
22:45	米	シカゴ購買部協会景気指数(4 月)	43.6	48.6

本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回
	英独	市場休場		
23:00	米	ISM 製造業景気指数(4 月)	46.8	46.3
23:00	米	建設支出(前月比、3 月)	0.1%	▲0.1%

時刻	地域	イベント
13:00	日	日銀金融政策決定会合(金融政策発表)
	日	経済・物価情勢の展望
15:30	日	植田日銀総裁定例会見
16:10	ユ	フランス中銀ビルロワドガロー総裁講演
18:45	ユ	ラガルド ECB 総裁講演
	ユ	ユーロ圏財務相会合
	ユ	EU 経済・財務相理事会(~29 日)

※時刻は東京時間、市場予想は Bloomberg 調査中央値

時刻	地域	イベント

照会先:三菱 UFJ 銀行 グローバルマーケットリサーチ チーフアナリスト 井野 鉄兵

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があり、また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

(株式会社三菱 UFJ 銀行ロンドン支店のみ適用される情報開示)

株式会社三菱 UFJ 銀行(以下「MUFG Bank」)は、日本で設立され、東京法務局(会社法人等番号 0100-01-008846)において登記された有限責任の株式会社です。

MUFG Bank の本店は、東京都千代田区丸の内二丁目 7 番 1 号(郵便番号 100-8388)に所在しています。

MUFG Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています(登録番号 BR002013)。

MUFG Bank は、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFG Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており(FCA/PRA 番号 139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構による MUFG Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。